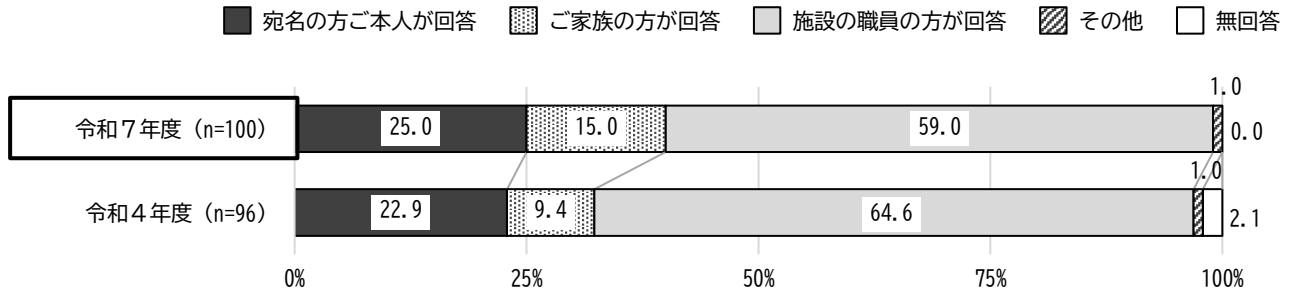


D 施設入所者調査

1. 回答者について

問1 この調査票に回答するのは誰ですか。宛名の方から見た関係でお答えください。
(単一回答)

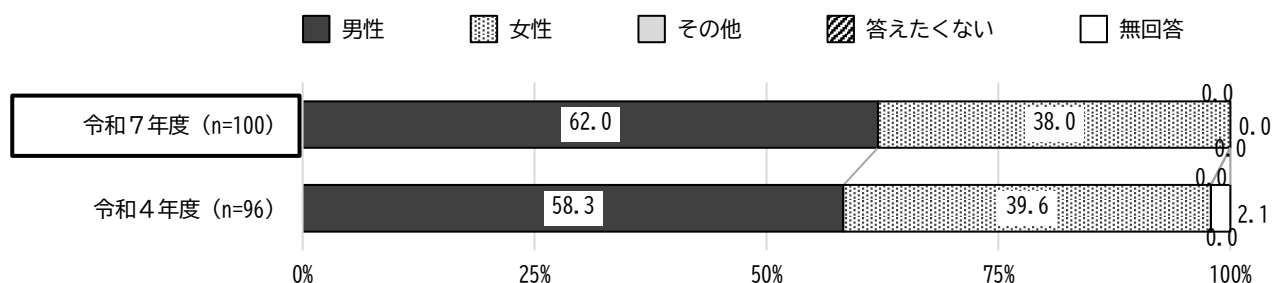
回答者について前回調査から「ご本人」が微増し2割を超える一方、「施設の職員」が減少し約6割となっています。



2. ご自身のことや生活について

問2 性別をご回答ください。(単一回答)

性別について「男性」が前回調査から増加し約6割、「女性」が微減し約4割となっています。

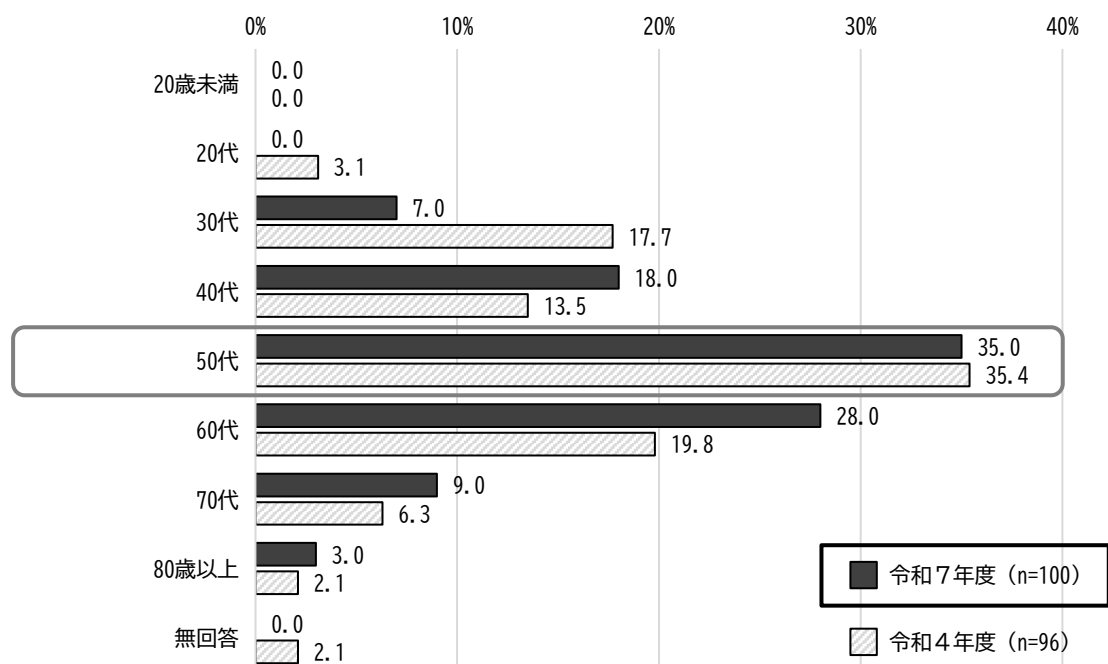


■ 年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	男性	女性	答えたくない
全体		100	62.0	38.0	0.0
年齢	30代	7	71.4	28.6	0.0
	40代	18	83.3	16.7	0.0
	50代	35	51.4	48.6	0.0
	60代	28	53.6	46.4	0.0
	70代	9	66.7	33.3	0.0
	80歳以上	3	100.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	60.7	39.3	0.0
	知的障がい	84	60.7	39.3	0.0
	精神障がい	6	33.3	66.7	0.0
	難病	4	0.0	100.0	0.0

問3 年齢をご回答ください。(9月1日現在、単一回答)

年齢について「50代」が前回調査からほとんど変化はなく3割を超えており、「60代」が増加し約3割となっています。



■ 性別・手帳の種類

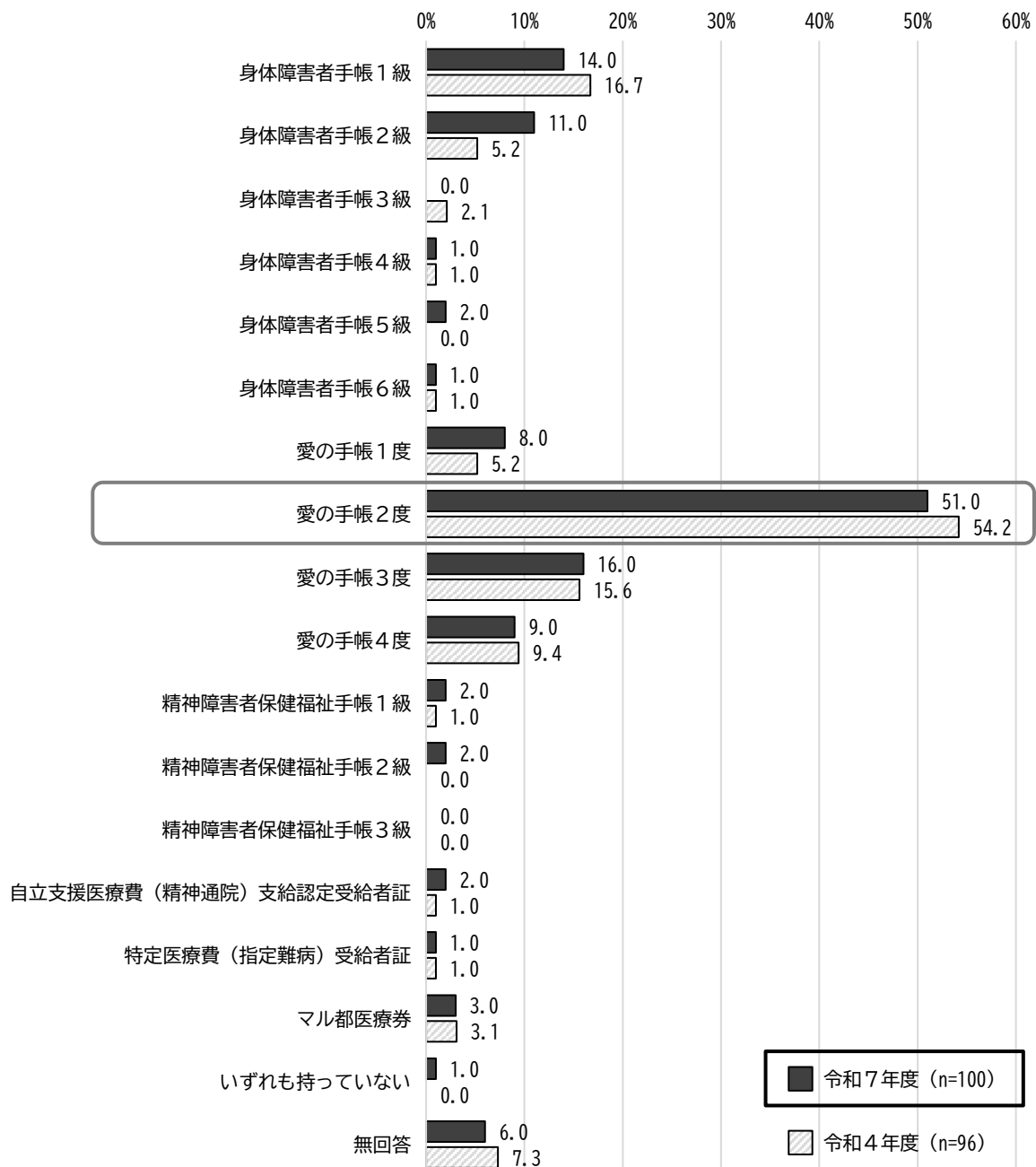
(単位：%)

		回答者数	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
全体		100	0.0	0.0	7.0	18.0	35.0	28.0	9.0	3.0
性別	男性	62	0.0	0.0	8.1	24.2	29.0	24.2	9.7	4.8
	女性	38	0.0	0.0	5.3	7.9	44.7	34.2	7.9	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	0.0	0.0	0.0	10.7	32.1	39.3	14.3	3.6
	知的障がい	84	0.0	0.0	7.1	19.0	35.7	26.2	8.3	3.6
	精神障がい	6	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	16.7	0.0	16.7
	難病	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0

3. 障がいの状況について

問4 お持ちの手帳等は、どれですか。(複数回答)

所持している手帳について前回調査から概ねそれぞれの割合に変化はなく、「愛の手帳2度」が約5割となっています。



D 施設入所者調査 3. 障がいの状況について

■ 性別・年齢・手帳の種類

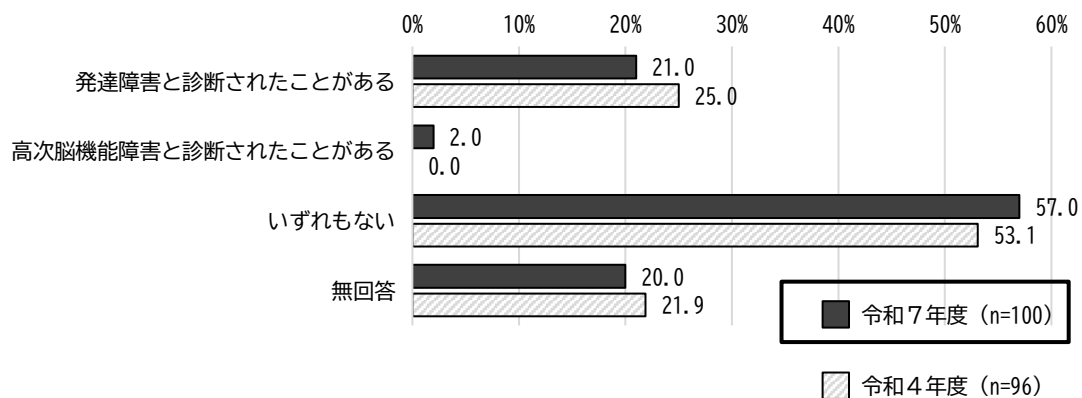
(単位：%)

		回答者数	身体障害者手帳1級	身体障害者手帳2級	身体障害者手帳3級	身体障害者手帳4級	身体障害者手帳5級	身体障害者手帳6級	愛の手帳1度	愛の手帳2度	愛の手帳3度	愛の手帳4度	精神障害者保健福祉手帳1級	精神障害者保健福祉手帳2級	精神障害者保健福祉手帳3級	自立支援医療費(精神通院)支給認定受給者証	特定医療費(指定難病)受給者証	マル都医療券	いずれも持っていない
全体		100	14.0	11.0	0.0	1.0	2.0	1.0	8.0	51.0	16.0	9.0	2.0	2.0	0.0	2.0	1.0	3.0	1.0
性別	男性	62	12.9	12.9	0.0	1.6	1.6	0.0	8.1	58.1	9.7	6.5	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
	女性	38	15.8	7.9	0.0	0.0	2.6	2.6	7.9	39.5	26.3	13.2	2.6	2.6	0.0	5.3	2.6	7.9	0.0
年齢	30代	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	18	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	5.6	72.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代	35	17.1	5.7	0.0	0.0	0.0	2.9	8.6	42.9	28.6	5.7	5.7	2.9	0.0	2.9	0.0	2.9	0.0
	60代	28	17.9	17.9	0.0	3.6	3.6	0.0	7.1	50.0	3.6	17.9	0.0	0.0	0.0	3.6	3.6	7.1	0.0
	70代	9	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	50.0	39.3	0.0	3.6	7.1	3.6	10.7	32.1	17.9	3.6	7.1	3.6	0.0	3.6	0.0	3.6	3.6
	知的障がい	84	9.5	8.3	0.0	1.2	2.4	1.2	9.5	60.7	19.0	10.7	2.4	2.4	0.0	2.4	1.2	3.6	1.2
	精神障がい	6	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7
	難病	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0

D 施設入所者調査 3. 障がいの状況について

問5 発達障害、高次脳機能障害と診断されたことはありますか。(複数回答)

「発達障害」と診断されたことがある人について前回調査から減少し約2割となっており、他の年代と比べて「30代」で多くなっています。



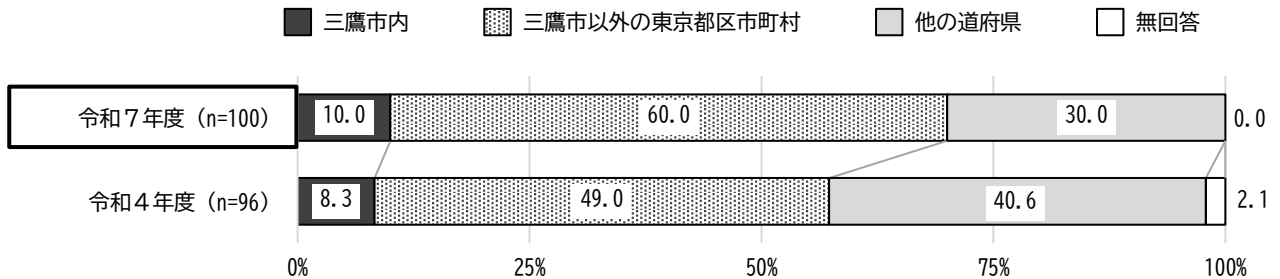
■ 性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	発達障害と診断されたことがある	高次脳機能障害と診断されたことがある	いずれもない
全体		100	21.0	2.0	57.0
性別	男性	62	21.0	3.2	61.3
	女性	38	21.1	0.0	50.0
年齢	30代	7	57.1	0.0	14.3
	40代	18	22.2	0.0	66.7
	50代	35	20.0	0.0	51.4
	60代	28	17.9	7.1	60.7
	70代	9	11.1	0.0	77.8
	80歳以上	3	0.0	0.0	66.7
手帳の種類	身体障がい	28	17.9	7.1	57.1
	知的障がい	84	21.4	0.0	58.3
	精神障がい	6	16.7	0.0	66.7
	難病	4	50.0	0.0	25.0

4. 施設への入所について

問6 現在入所している施設の所在地はどこですか。(単一回答)

現在入所している施設の所在地が「三鷹市内」の人が微増し1割となっており、他の年代と比べて「30代」で多くなっています。また、「三鷹市以外の東京都区市町村」の人が6割となっています。



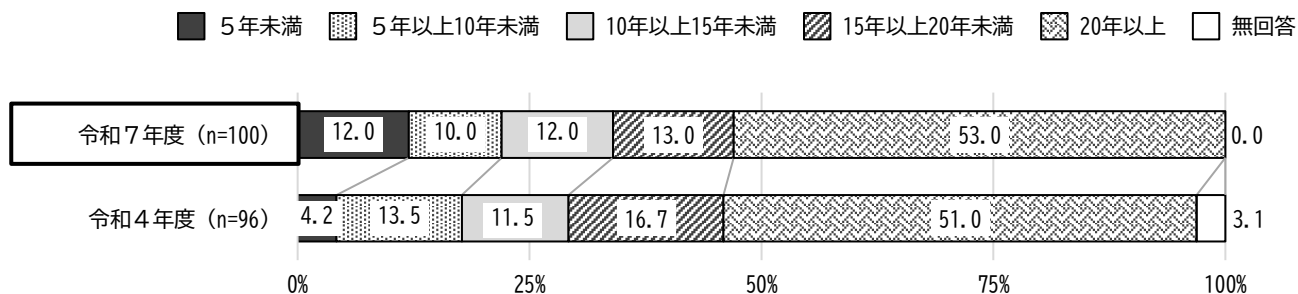
性別・年齢・手帳の種類 (単位: %)

		回答者数	三鷹市内	三鷹市以外の東京都区市町村	他の道府県
全体		100	10.0	60.0	30.0
性別	男性	62	9.7	59.7	30.6
	女性	38	10.5	60.5	28.9
年齢	30代	7	42.9	42.9	14.3
	40代	18	11.1	66.7	22.2
	50代	35	8.6	65.7	25.7
	60代	28	3.6	53.6	42.9
	70代	9	0.0	66.7	33.3
	80歳以上	3	33.3	33.3	33.3
手帳の種類	身体障がい	28	7.1	64.3	28.6
	知的障がい	84	10.7	60.7	28.6
	精神障がい	6	33.3	66.7	0.0
	難病	4	0.0	100.0	0.0

D 施設入所者調査 4. 施設への入所について

問7 現在の施設に入所してからの期間はどれですか。(単一回答)

入所してからの期間について「5年未満」の人が増加し約1割となっており、他の年代と比べて「30代」で多くなっています。また、「20年以上」の人も微増し5割を超えています。



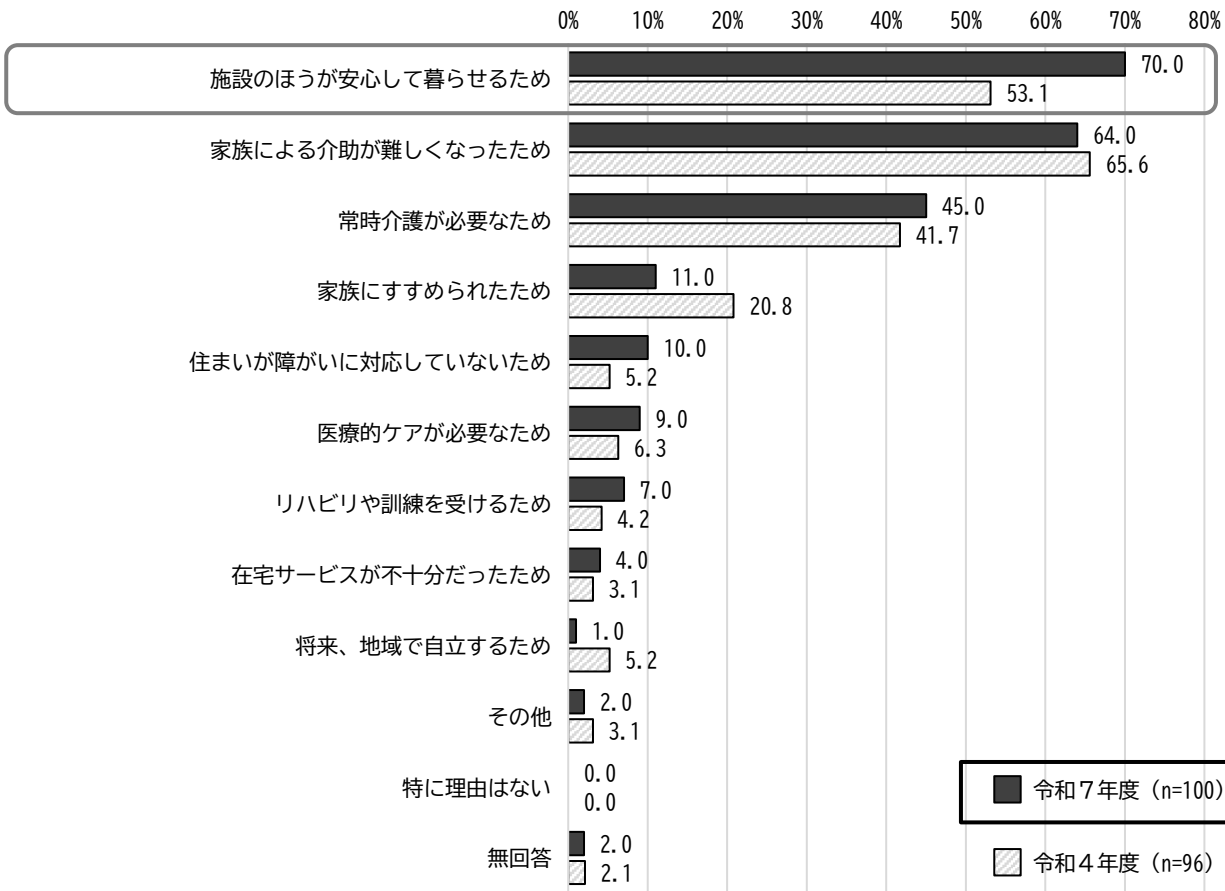
性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上
全体		100	12.0	10.0	12.0	13.0	53.0
性別	男性	62	12.9	8.1	12.9	16.1	50.0
	女性	38	10.5	13.2	10.5	7.9	57.9
年齢	30代	7	42.9	0.0	28.6	0.0	28.6
	40代	18	16.7	11.1	11.1	27.8	33.3
	50代	35	14.3	17.1	8.6	5.7	54.3
	60代	28	3.6	7.1	10.7	10.7	67.9
	70代	9	0.0	0.0	11.1	22.2	66.7
	80歳以上	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3
手帳の種類	身体障がい	28	7.1	17.9	7.1	25.0	42.9
	知的障がい	84	9.5	7.1	10.7	11.9	60.7
	精神障がい	6	0.0	16.7	0.0	50.0	33.3
	難病	4	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0

問8 現在の施設へ入所している理由は何ですか。(複数回答)

現在の施設へ入所している理由について「施設のほうが安心して暮らせるため」が前回調査より大幅に増加し7割となっており、他の年代と比べて「40代」で多くなっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類

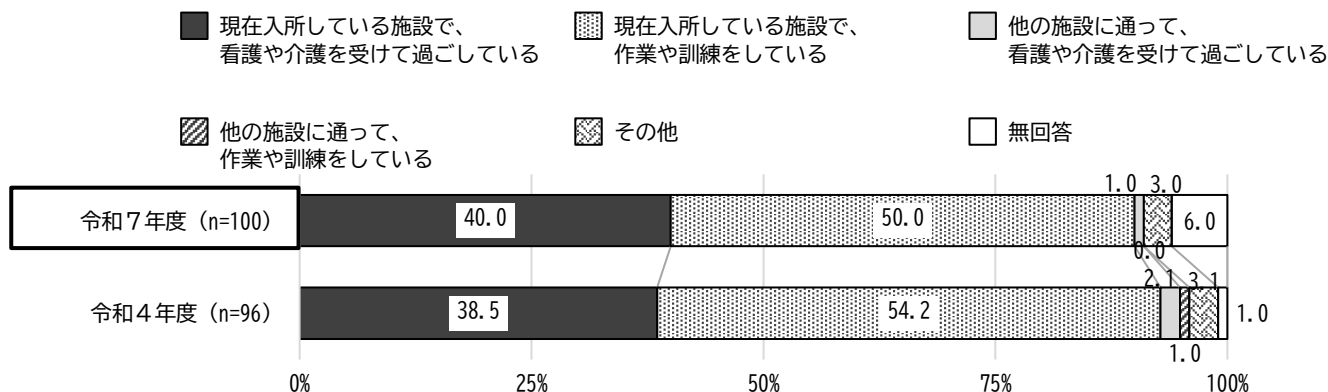
(単位：%)

		回答者数	施設のほうが安心して暮らせるため	家族による介助が難しくなったため	常時介護が必要なため	家族にすすめられたため	住まいが障がいに対応していないため	医療的ケアが必要なため	リハビリや訓練を受けるため	在宅サービスが不十分だったため	将来、地域で自立するため	特に理由はない
全体		100	70.0	64.0	45.0	11.0	10.0	9.0	7.0	4.0	1.0	0.0
性別	男性	62	67.7	64.5	46.8	16.1	11.3	9.7	4.8	4.8	1.6	0.0
	女性	38	73.7	63.2	42.1	2.6	7.9	7.9	10.5	2.6	0.0	0.0
年齢	30代	7	42.9	71.4	71.4	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	18	83.3	66.7	50.0	11.1	16.7	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0
	50代	35	71.4	71.4	42.9	11.4	14.3	8.6	5.7	2.9	0.0	0.0
	60代	28	67.9	50.0	46.4	7.1	0.0	3.6	14.3	3.6	3.6	0.0
	70代	9	66.7	55.6	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	3	66.7	100.0	66.7	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	78.6	67.9	39.3	10.7	17.9	17.9	17.9	10.7	3.6	0.0
	知的障がい	84	69.0	66.7	48.8	10.7	10.7	8.3	6.0	4.8	0.0	0.0
	精神障がい	6	50.0	83.3	66.7	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0
	難病	4	75.0	50.0	75.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0

5. 施設での生活について

問9 平日の日中をどのように過ごしていますか。(単一回答)

平日の日中を「現在入所している施設で、作業や訓練をしている」人が前回調査より減少し5割となっており、「現在入所している施設で、看護や介護を受けて過ごしている」人が微増し4割となっています。

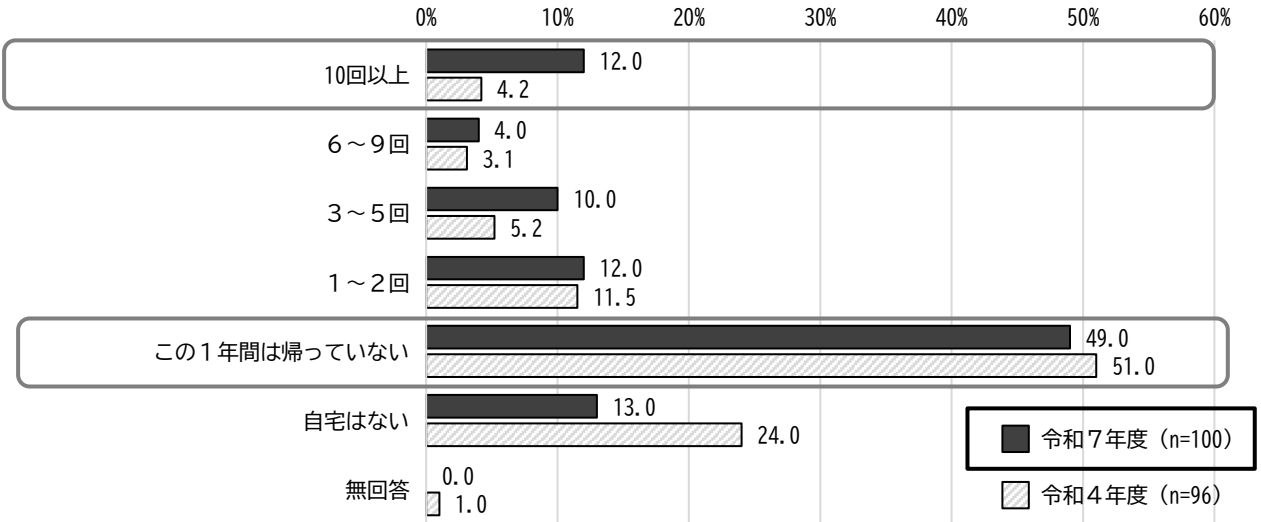


■ 性別・年齢・手帳の種類 (単位：%)

		回答者数	現在入所している施設で、看護や介護を受けて過ごしている	現在入所している施設で、作業や訓練をしている	他の施設に通って、看護や介護を受けて過ごしている	他の施設に通って、作業や訓練をしている	その他
全体		100	40.0	50.0	1.0	0.0	3.0
性別	男性	62	38.7	51.6	1.6	0.0	3.2
	女性	38	42.1	47.4	0.0	0.0	2.6
年齢	30代	7	28.6	71.4	0.0	0.0	0.0
	40代	18	27.8	44.4	5.6	0.0	5.6
	50代	35	40.0	57.1	0.0	0.0	0.0
	60代	28	46.4	46.4	0.0	0.0	0.0
	70代	9	44.4	44.4	0.0	0.0	11.1
	80歳以上	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3
手帳の種類	身体障がい	28	57.1	28.6	0.0	0.0	0.0
	知的障がい	84	35.7	53.6	1.2	0.0	2.4
	精神障がい	6	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	難病	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問10 この1年間（令和6年9月～令和7年8月）で、自宅へ何回帰りましたか。
（単一回答）

自宅に「この1年間は帰っていない」人は前回調査より微減し約5割となる一方、「10回以上」帰っている人が増加し約1割となっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類

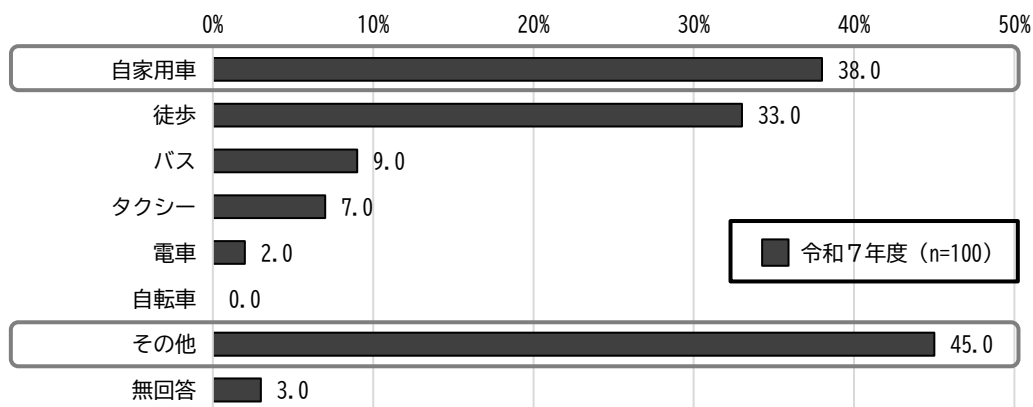
（単位：％）

		回答者数	10回以上	6～9回	3～5回	1～2回	この1年間は帰っていない	自宅はない
全体		100	12.0	4.0	10.0	12.0	49.0	13.0
性別	男性	62	8.1	6.5	9.7	12.9	48.4	14.5
	女性	38	18.4	0.0	10.5	10.5	50.0	10.5
年齢	30代	7	28.6	28.6	28.6	0.0	14.3	0.0
	40代	18	22.2	11.1	5.6	11.1	50.0	0.0
	50代	35	8.6	0.0	17.1	11.4	48.6	14.3
	60代	28	10.7	0.0	0.0	10.7	53.6	25.0
	70代	9	0.0	0.0	0.0	33.3	55.6	11.1
	80歳以上	3	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	10.7	0.0	10.7	10.7	53.6	14.3
	知的障がい	84	14.3	4.8	9.5	13.1	45.2	13.1
	精神障がい	6	16.7	0.0	16.7	0.0	50.0	16.7
	難病	4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

D 施設入所者調査 5. 施設での生活について

問11 日常生活圏での主な移動手段は何ですか。(複数回答)

主な移動手段について「自家用車」が約4割となっています。また、「その他」として施設の車が挙げられています。



「その他」・・・施設の車、など

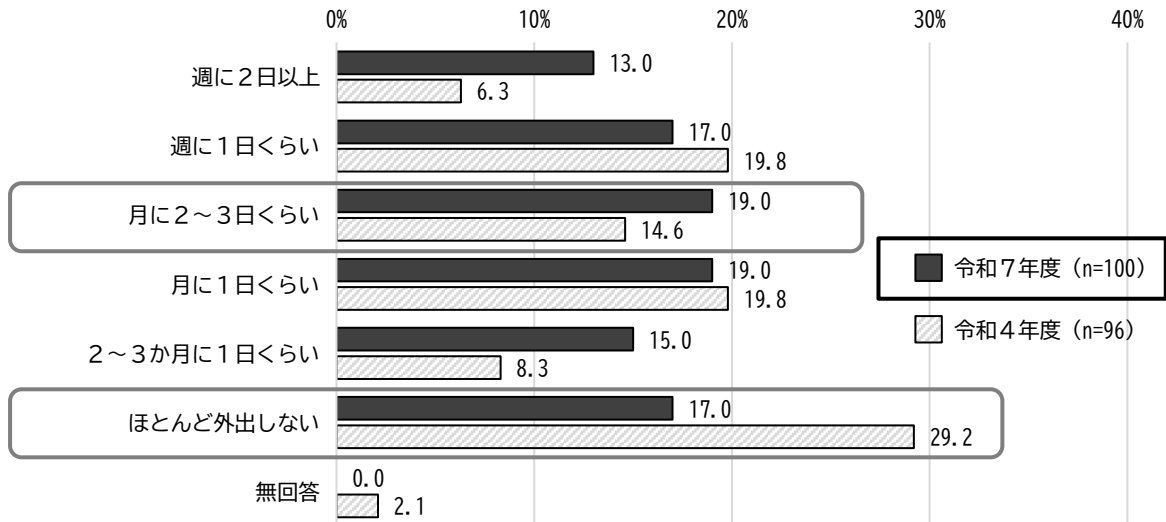
■ 性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	自家用車	徒歩	バス	タクシー	電車	自転車
全体		100	38.0	33.0	9.0	7.0	2.0	0.0
性別	男性	62	41.9	40.3	8.1	6.5	1.6	0.0
	女性	38	31.6	21.1	10.5	7.9	2.6	0.0
年齢	30代	7	57.1	42.9	14.3	14.3	0.0	0.0
	40代	18	55.6	50.0	5.6	5.6	0.0	0.0
	50代	35	25.7	22.9	14.3	8.6	0.0	0.0
	60代	28	42.9	32.1	7.1	3.6	3.6	0.0
	70代	9	11.1	44.4	0.0	11.1	0.0	0.0
	80歳以上	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	35.7	10.7	3.6	7.1	0.0	0.0
	知的障がい	84	39.3	35.7	9.5	7.1	2.4	0.0
	精神障がい	6	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	難病	4	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0

問12 外出の頻度はどれくらいですか。施設の敷地内での散歩などは含めないでください。(単一回答)

外出の頻度について「月に2～3日くらい」の人が前回調査より増加し約2割となる一方、「ほとんど外出しない」人が大幅に減少し2割弱となっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類

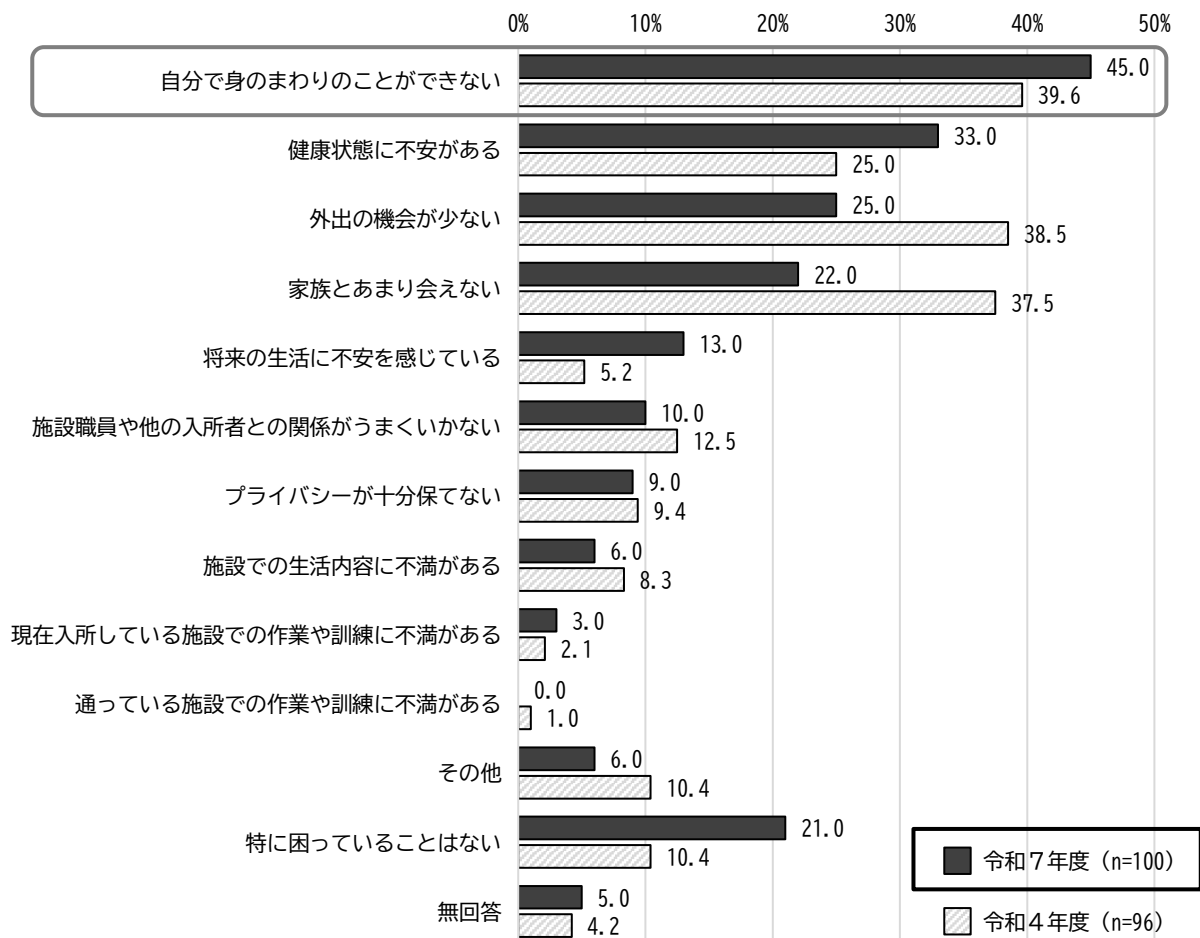
(単位：%)

		回答者数	週に2日以上	週に1日くらい	月に2～3日くらい	月に1日くらい	2～3か月に1日くらい	ほとんど外出しない
全体		100	13.0	17.0	19.0	19.0	15.0	17.0
性別	男性	62	14.5	19.4	22.6	21.0	9.7	12.9
	女性	38	10.5	13.2	13.2	15.8	23.7	23.7
年齢	30代	7	14.3	14.3	57.1	14.3	0.0	0.0
	40代	18	27.8	33.3	16.7	11.1	5.6	5.6
	50代	35	8.6	14.3	8.6	25.7	25.7	17.1
	60代	28	7.1	14.3	25.0	21.4	10.7	21.4
	70代	9	11.1	0.0	22.2	0.0	22.2	44.4
	80歳以上	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	14.3	7.1	10.7	25.0	21.4	21.4
	知的障がい	84	14.3	17.9	19.0	19.0	14.3	15.5
	精神障がい	6	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	難病	4	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0

D 施設入所者調査 5. 施設での生活について

問13 日常生活で困っていることは何ですか。(複数回答)

日常生活で困っていることについて「自分で身のまわりのことができない」が前回調査より増加し4割を超えており、他の年代と比べて「60代」「80歳以上」で多くなっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類

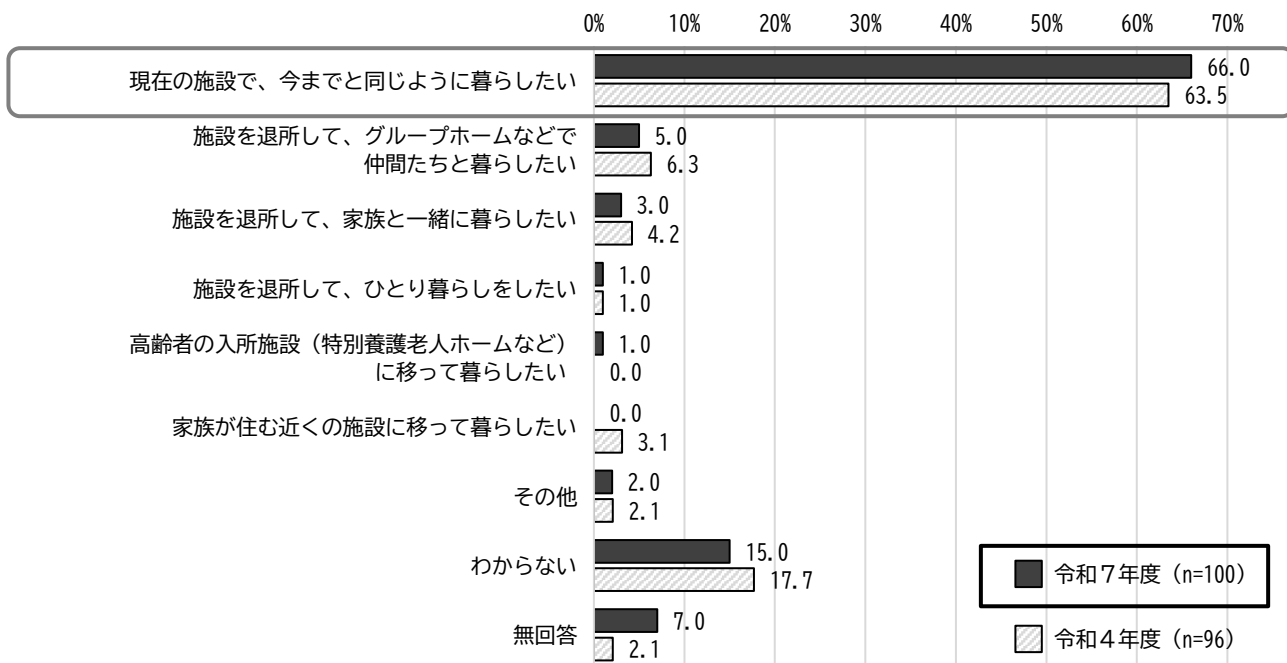
(単位：%)

		回答者数	自分で身のまわりのことができない	健康状態に不安がある	外出の機会が少ない	家族とあまり会えない	将来の生活に不安を感じている	施設職員や他の入所者との関係がうまくいかない	プライバシーが十分保てない	施設での生活内容に不満がある	現在入所している施設での作業や訓練に不満がある	通っている施設での作業や訓練に不満がある	特に困っていることはない
全体		100	45.0	33.0	25.0	22.0	13.0	10.0	9.0	6.0	3.0	0.0	21.0
性別	男性	62	51.6	30.6	27.4	21.0	11.3	4.8	6.5	4.8	4.8	0.0	22.6
	女性	38	34.2	36.8	21.1	23.7	15.8	18.4	13.2	7.9	0.0	0.0	18.4
年齢	30代	7	42.9	28.6	42.9	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6
	40代	18	33.3	5.6	22.2	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	38.9
	50代	35	42.9	28.6	22.9	25.7	8.6	14.3	2.9	5.7	2.9	0.0	17.1
	60代	28	60.7	53.6	32.1	28.6	14.3	10.7	14.3	14.3	7.1	0.0	7.1
	70代	9	22.2	33.3	11.1	33.3	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	44.4
	80歳以上	3	66.7	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	53.6	42.9	28.6	21.4	17.9	17.9	3.6	7.1	7.1	0.0	7.1
	知的障がい	84	47.6	32.1	26.2	22.6	14.3	11.9	10.7	6.0	1.2	0.0	21.4
	精神障がい	6	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
	難病	4	50.0	75.0	25.0	50.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0

6. 将来の希望などについて

問14 あなたは、将来どのような生活をしたいですか。(単一回答)

将来の生活について「現在の施設で、今までと同じように暮らしたい」人が前回調査より微増し6割を超えています。



性別・年齢・手帳の種類

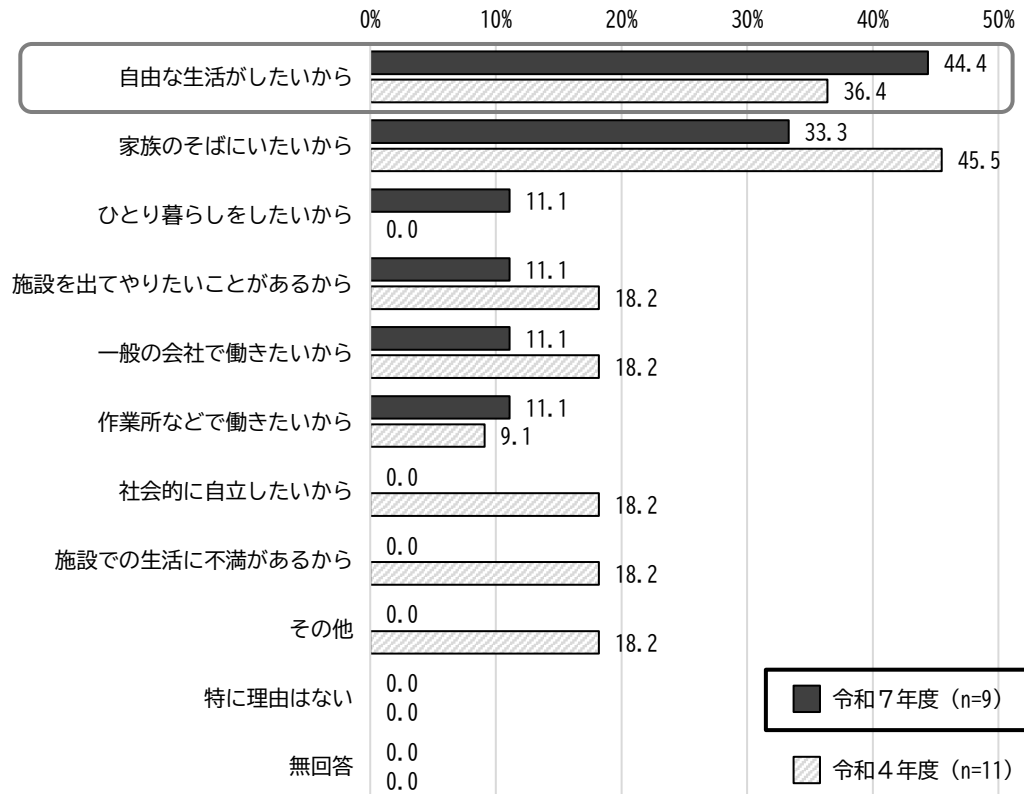
(単位：%)

		回答者数	現在の施設で、今までと同じように暮らしたい	施設を退所して、グループホームなどで仲間たちと暮らしたい	施設を退所して、家族と一緒に暮らしたい	施設を退所して、ひとり暮らしをしたい	高齢者の入所施設（特別養護老人ホームなど）に移って暮らしたい	家族が住む近くの施設に移って暮らしたい	わからない
全体		100	66.0	5.0	3.0	1.0	1.0	0.0	15.0
性別	男性	62	62.9	8.1	3.2	1.6	1.6	0.0	16.1
	女性	38	71.1	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	13.2
年齢	30代	7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	18	44.4	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	50代	35	68.6	5.7	2.9	0.0	0.0	0.0	11.4
	60代	28	71.4	7.1	3.6	0.0	0.0	0.0	14.3
	70代	9	55.6	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1
	80歳以上	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	57.1	7.1	10.7	0.0	3.6	0.0	17.9
	知的障がい	84	66.7	3.6	2.4	1.2	1.2	0.0	14.3
	精神障がい	6	66.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
	難病	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

退所したいと回答した方にお聞きします

問14-1 施設を退所したいと思う理由は何ですか。(複数回答)

将来退所を希望する人の退所理由について「自由な生活がしたいから」が前回調査より増加し4割を超えています。

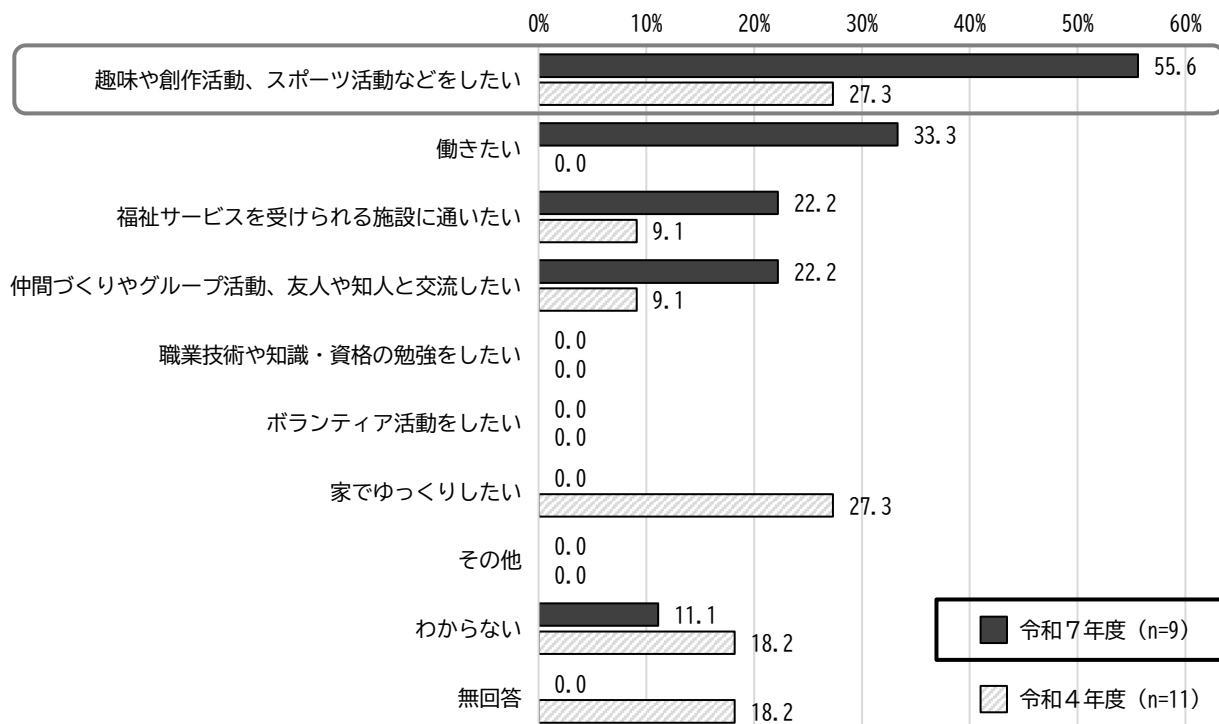


D 施設入所者調査 6. 将来の希望などについて

退所したいと回答した方にお聞きします。

問14-2 施設を退所したら、日中はどのように過ごしたいですか。(複数回答)

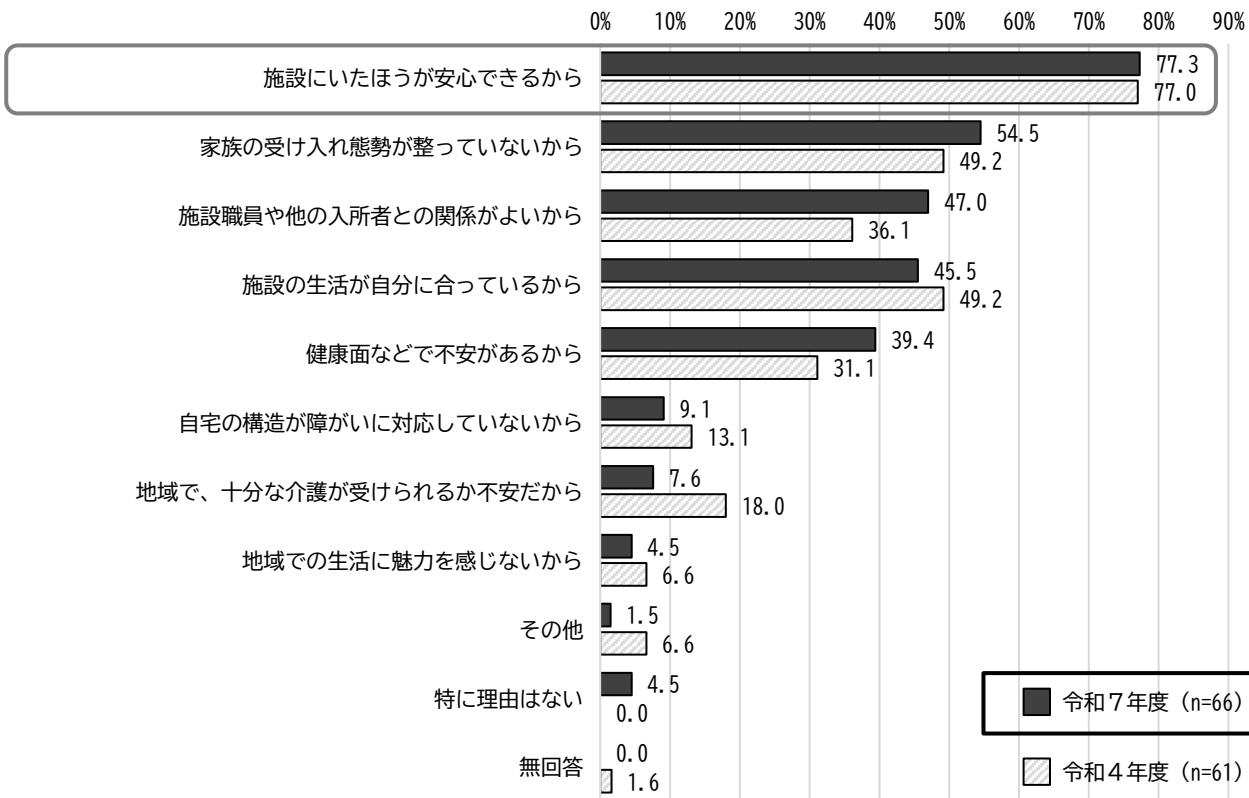
将来退所を希望する人の退所した後の日中の過ごし方について「趣味や創作活動、スポーツ活動などをしたい」人が前回調査より大幅に増加し5割を超えています。



※現在の施設で生活したいと回答した方にお聞きします。

問14-3 今の施設での生活を続けたいと思う理由は何ですか。(複数回答)

将来も今の施設で生活を続けたいと思う人の理由について「施設にいたほうが安心できるから」が前回調査からほとんど変化はなく8割弱となっており、他の手帳所持者と比べて「身体障がい」手帳保持者で多くなっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類

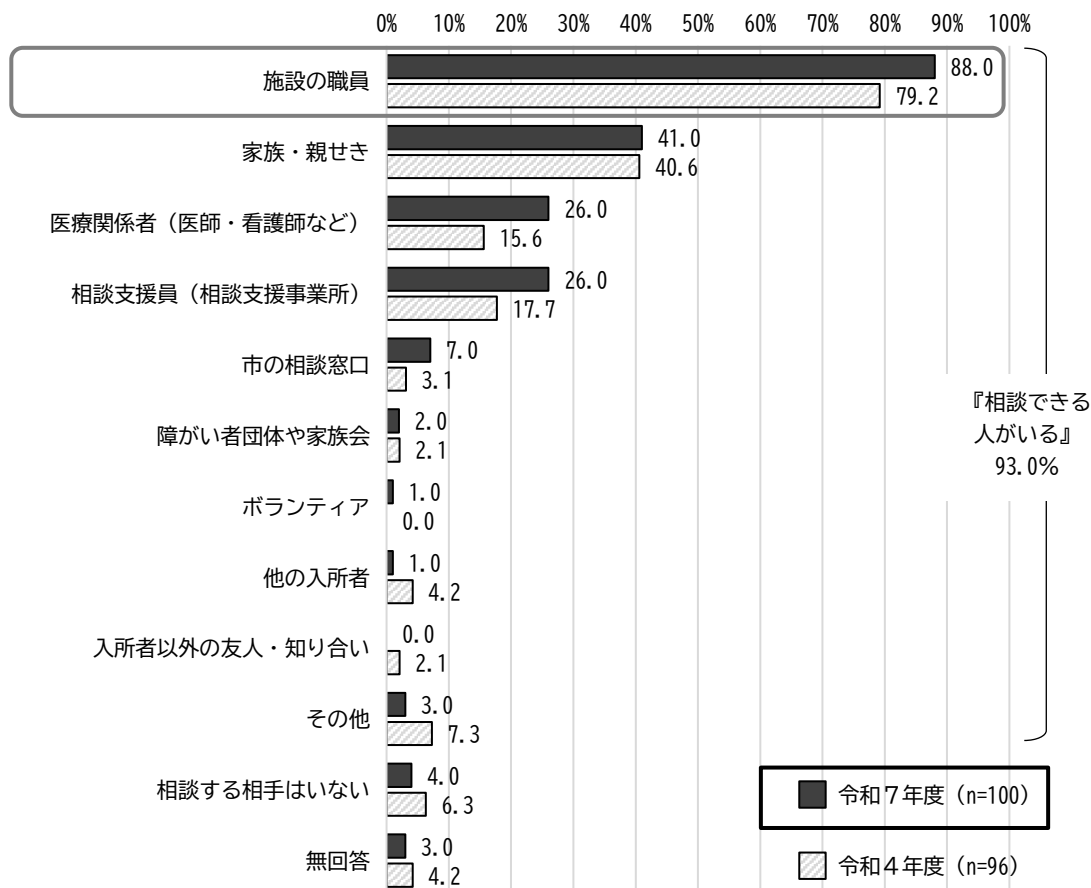
(単位：%)

		回答者数	施設にいたほうが安心できるから	家族の受け入れ態勢が整っていないから	施設職員や他の入所者との関係がよいから	施設の生活が自分に合っているから	健康面などで不安があるから	自宅の構造が障がいに対応していないから	地域で、十分な介護が受けられるか不安だから	地域での生活に魅力を感じないから	特に理由はない
全体		66	77.3	54.5	47.0	45.5	39.4	9.1	7.6	4.5	4.5
性別	男性	39	82.1	51.3	56.4	48.7	38.5	15.4	10.3	7.7	5.1
	女性	27	70.4	59.3	33.3	40.7	40.7	0.0	3.7	0.0	3.7
年齢	30代	7	71.4	57.1	28.6	28.6	28.6	0.0	28.6	0.0	14.3
	40代	8	87.5	37.5	75.0	50.0	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0
	50代	24	75.0	75.0	37.5	37.5	33.3	16.7	4.2	8.3	0.0
	60代	20	80.0	45.0	60.0	55.0	50.0	5.0	5.0	0.0	0.0
	70代	5	60.0	20.0	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0
	80歳以上	2	100.0	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	16	87.5	50.0	62.5	62.5	43.8	12.5	18.8	12.5	0.0
	知的障がい	56	78.6	53.6	44.6	44.6	39.3	8.9	7.1	1.8	5.4
	精神障がい	4	50.0	75.0	50.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	難病	4	75.0	0.0	0.0	50.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0

7. 相談について

問15 あなたが日常生活や障がいのことなどで困った時に、相談できる人は誰ですか。
(複数回答)

日常生活や障がいのことなどで困った時に、『相談できる人がいる』人が9割を超えています。また、相談できる人が「施設の職員」である人は前回調査から増加し約9割となっています。



『相談できる人がいる』 = 100.0 - 「相談する相手はいない」 - 「無回答」

■ 性別・年齢・手帳の種類

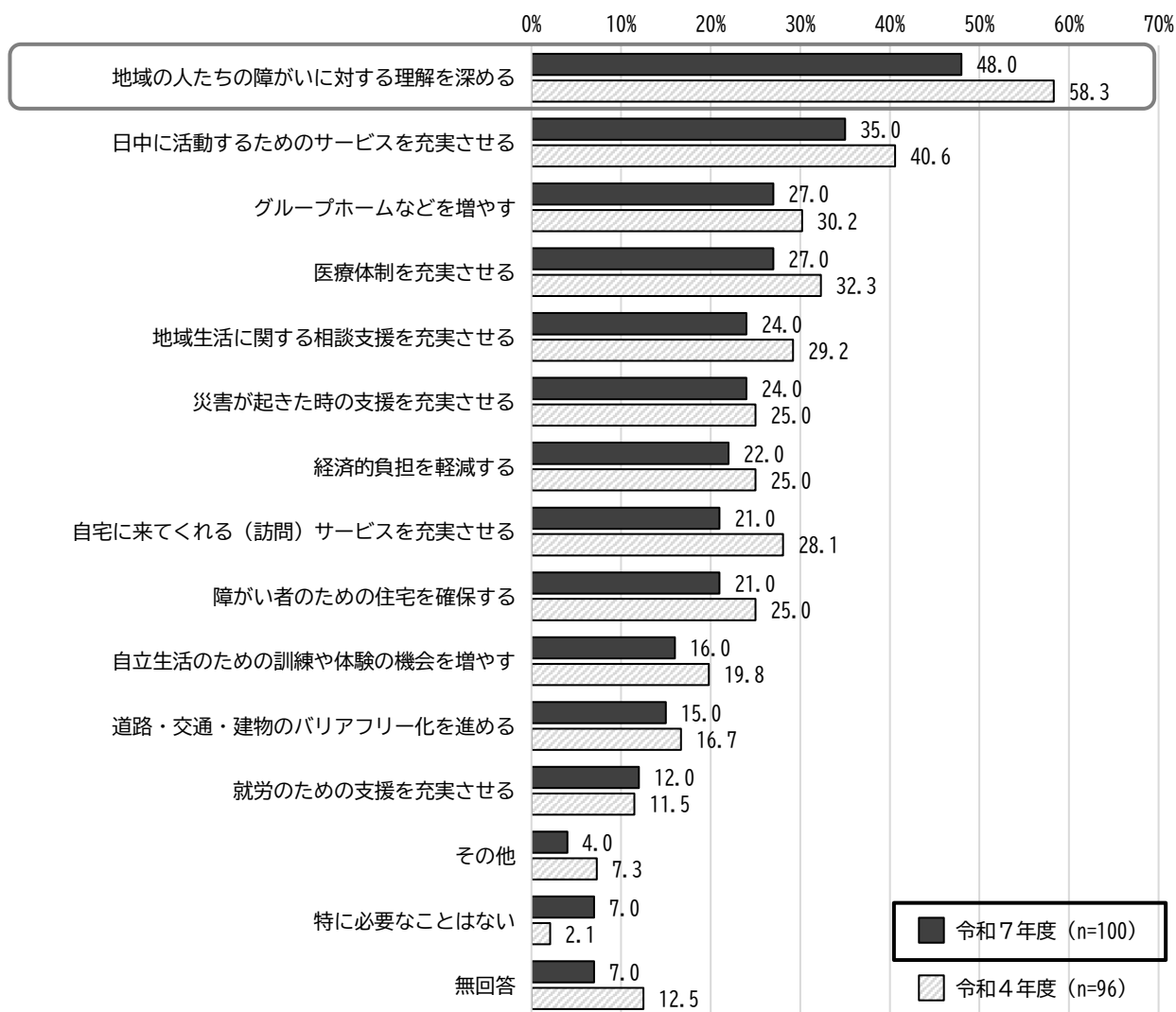
(単位：%)

		回答者数	施設の職員	家族・親せき	医療関係者 (医師・看護師など)	相談支援員 (相談支援事業所)	市の相談窓口	障がい者団体や家族会	ボランティア	他の入所者	入所者以外の友人・知り合い	相談する相手はいない
全体		100	88.0	41.0	26.0	26.0	7.0	2.0	1.0	1.0	0.0	4.0
性別	男性	62	87.1	38.7	24.2	25.8	8.1	0.0	0.0	1.6	0.0	4.8
	女性	38	89.5	44.7	28.9	26.3	5.3	5.3	2.6	0.0	0.0	2.6
年齢	30代	7	100.0	42.9	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
	40代	18	72.2	33.3	11.1	27.8	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	50代	35	97.1	34.3	31.4	31.4	5.7	2.9	2.9	2.9	0.0	0.0
	60代	28	89.3	53.6	28.6	25.0	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	70代	9	66.7	55.6	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	80歳以上	3	100.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	85.7	57.1	35.7	25.0	7.1	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0
	知的障がい	84	92.9	42.9	26.2	23.8	8.3	1.2	1.2	1.2	0.0	3.6
	精神障がい	6	100.0	50.0	66.7	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	難病	4	100.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

8. ご意見・ご要望等について

問16 障がいのある人が地域で生活していくために必要だと思うことは何ですか。
(複数回答)

障がいのある人が地域で生活していくために必要だと思うことについて「地域の人たちの障がいに対する理解を深める」が前回調査より大幅に減少しているものの約5割となっています。



■ 性別・年齢・手帳の種類

(単位：%)

		回答者数	地域の人の障がいに対する理解を深める	日中に活動するためのサービ スを充実させる	グループホームなどを増やす	医療体制を充実させる	地域生活に関する相談支援を 充実させる	災害が起きた時の支援を充実 させる	経済的負担を軽減する	自宅に来てくれる(訪問)サー ビスを充実させる	障がい者のための住宅を確保 する	自立生活のための訓練や体験 の機会を増やす	道路・交通・建物のバリアフリ ー化を進める	就労のための支援を充実させ る	特に必要なことはない
全 体		100	48.0	35.0	27.0	27.0	24.0	24.0	22.0	21.0	21.0	16.0	15.0	12.0	7.0
性別	男性	62	50.0	30.6	29.0	27.4	27.4	27.4	24.2	22.6	21.0	12.9	14.5	12.9	6.5
	女性	38	44.7	42.1	23.7	26.3	18.4	18.4	18.4	18.4	21.1	21.1	15.8	10.5	7.9
年齢	30代	7	85.7	71.4	57.1	42.9	28.6	42.9	14.3	28.6	42.9	28.6	14.3	42.9	0.0
	40代	18	66.7	50.0	33.3	27.8	27.8	38.9	33.3	11.1	16.7	11.1	11.1	11.1	11.1
	50代	35	51.4	22.9	25.7	17.1	22.9	8.6	20.0	22.9	17.1	17.1	8.6	14.3	5.7
	60代	28	35.7	42.9	21.4	42.9	21.4	32.1	17.9	32.1	28.6	21.4	25.0	7.1	3.6
	70代	9	11.1	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	22.2
	80歳以上	3	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7	66.7	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
手帳の種類	身体障がい	28	42.9	32.1	14.3	25.0	35.7	28.6	21.4	35.7	25.0	10.7	28.6	10.7	7.1
	知的障がい	84	50.0	40.5	31.0	31.0	25.0	27.4	25.0	20.2	21.4	16.7	13.1	13.1	8.3
	精神障がい	6	50.0	50.0	16.7	50.0	50.0	33.3	50.0	50.0	50.0	33.3	16.7	16.7	0.0
	難病	4	25.0	25.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0

問17 あなたが障がいのある方への取り組みとして、今後、三鷹市に新たに組み込んでほしいことや特に充実してほしいことを教えてください。(自由回答)

■福祉・相談支援

- 障がいに対する(偏見が無く)知ってもらう為の機会を作ってほしいと思います。将来専門の方による在宅サービスがある世の中があったら良いと思います。(50代・不明)
- 今現在での施設での生活がとても良く感謝しています。困った時など市に相談できる雰囲気を感じています。中々相談できる人がいないので、市からのアプローチがあるとありがたいと思います。(30代・知的)
- 地域移行と言っても、24Hにわたって手厚い支援を必要としている方はいる。今の地域資源でそれが叶うかどうか、医療連携も深めていく必要あり。幸い今の入所のあるエリアは通院に全く困ることはなく、地域医療にも力を入れているので看とり期には往診対応もしてくれた。こういった対応が地域でどこまでとれるのか。手厚い支援がないと地域での生活は難しい方は実際にいらっしやいます。障害一介護。制度を分けたままでは難しいです。(60代・身体,知的)
- 私が高齢の為一番心配な事は、障害者権利も大事ですが、子供が将来どういう条件をみたせば親として何をしてあげられるか、もう何年生きられるのか分かりませんがこの事ばかり考えてしまい悲しいです。今は障がい者支援係の人達がよく面倒を見て下さり、何とか私も帰宅出来ていますが、どういう取り組みが出来るか、障害者を持つ親でないといけない事がありますので、施設で保護者会の役員もやっていますので皆で知恵を絞ってみたいと思います。※参考にはなりませんが悪しからず。(80歳以上・知的)
- 聴覚障害者、ろう重複障害者への理解を深めてほしい。地域(自宅のあるところ)で暮らしていても学校(ろう学校)は近くに無く、また情報保障のある事業所も地域に無く、お母さん達が運動をして青梅市にやっと建てた施設で暮らしています。それぞれの地域で暮らすことは困難です。家族との時間をつくるためには施設とそれぞれの家をつなぐ送迎も必要です。本当は近くに暮らしたいのになかなか、離れて暮らす高齢のお母様が電車でご来迎にきています。せめて送迎のサービスをお願いします。(50代・身体,知的)

■施設・居場所

- 要介護状態になったら、介護保険施設等を利用できるようにしてほしい。(30代・知的)
- 高齢になり要介護状態になった時に、介護保険施設を利用できる体制を作ってほしい。(40代・知的)
- 施設で生活している方に安心のできるサポートを今後もよろしくお願ひしたいと思います。(60代・知的)
- 夜間も医療体制、職員が居る、そしてそこから又施設で作業や訓練できる大規模な施設がほしい。親が年を取り、子供もどんどん年を取り、又グループホームで過せる能力がない子供の為の施設がほしい。長年過している三鷹市内にそういう施設が出来る事を希います。(40代・知的)
- 今後は本人も高齢になり、いつまでも三鷹の施設の大沢にじの里にいられないかもしれませんが、三鷹の施設の為、施設が続けられる為に三鷹市長の支援がぜひ必要です。家族達は協力をしますのでお願いします。本人の将来に不安があり、先々どうすればよいか家族(両親も年をとり)死んだらどうすれば本人が安心して三鷹で生活できるかを考えて他の施設との入所できるかを市長さん考えて下さい。(80歳以上・身体,知的,精神)
- いつも大変お世話になっております。ありがとうございます。よろしくお願ひします。〈医療〉例えば今年のように暑い日が多いと、脱水症状が出て点滴等の必要を感じる事が有ります。治療時間が長くなりそうな場合の通院は、受診先に悩みます(歯科も同様)。配慮が必要な患者を専門に診てくれる医療機関が近くにほしいです。〈高齢化〉高齢でも入所可能な施設が必要です。今とても不安に思っています。(60代・身体,知的,精神)
- アンケートですが、ご本人様が書くことやお話することが出来ないため、施設の職員が代筆させて頂きました。三鷹市が取り組んでいることを拝見させて頂きました。ヘルプマークや広報等とても素敵な取り組みだと思います。やはり難しいのは地域への理解を深めることだと感じております。知的、強度行動障害、沢山障がい名はありますが、社会に浸透することはなかなか難しいと思っています。三鷹市だけではなく、この日本全体がもっと障がいに対して目を向けるべきなのではないかと思っています。(30代・知的)
- 障害を持つ方(発達障害等)が高齢になった際の居場所をどう作っていくか、障害特性に介護的なケアが付随してきたときにどういった施設が活用できるのか、本人も60才を過ぎてますが、まだ動けたり、認知的なおとろえが少ない為、今までのような暮らしを送ることができていますが、認知が進んできたり、運動機能がおとろえて今までできていたことができなくなったり、ケガや生活のしにくさにつながっていった時に、介護施設とのかねあいはどのような物になっていくのか、将来への不安を含め、その展望を考えていただけたらと思います。(60代・知的)

■理解促進・啓発

- 日頃大変お世話になっております。今後とも、障がい者に対する理解がさらに充実していくことを望みます。(30代・知的)
- この様なアンケートをありがとうございます。障がい者さん個人に担当者はいるのですか?どこまで本人を知っていますか?会いに来て理解された事は有りますか?書類の上だけでなく、本人の現実知って取り組みを充実して欲しいです。(40代・身体,知的)

■その他

- 建物のバリアフリー(50代・身体)

-
- 食事を作って欲しい。(70代・知的)
 - 重度・高齢障害者でも地域で生活できるような地域作り(地元で生活できる)(60代・知的)
 - 市に報告を上げた保護者や利用者へきちんとしたレスポンスをして欲しいです。(50代・知的)
-

